

勝田主計 **大蔵官僚政治家。三度大蔵大臣となるほど有能であったが、その都度事件に巻き込まれ、敗戦時にも期待された。**

しょうだかずえ

戊辰戦争終・1869 = 松山御宝町(旧百姓町)で、松山藩士勝田久廉の五男に生まれる。

明治6年政変 1873 = 4歳 :

大久保暗殺・1878 = **9歳** :

少年の頃より俳句を始め、

明治14年政変 1881 = 12歳 :

同郷先輩正岡子規・松山真之らと親交して、

岩倉具視没・1883 = 14歳 : 松山中学校を卒業。

国民之友始・1887 = **18歳** :

帝国憲法発布 1889 = 20歳 :

日清戦争始・1894 = 25歳 :

日清戦争終・1895 = 26歳 : 帝国大学法科大学を卒業して、大蔵省属となり、

白馬会・・・・1896 = **27歳** :

主税畑を歩いたが、

田中正造直訴 1901 = 32歳 : 欧州に派遣され、フランス・ロシアで財政・経済の研究を行って、

日露戦争始・1904 = 35歳 : 帰国。「明治財政史」の編纂に従事する一方、国債課長となって理財畑に転じ、

日露戦争終・1905 = **36歳** : 臨時国債整理局の設置によって同第一課長、

満鉄発足・・・・1906 = 37歳 : 同局長心得、

韓国反日暴動 1907 = 38歳 : 理財局長となり、

明治天皇没・1912 = 43歳 :

大正政変・・・・1913 = 44歳 : *大蔵次官となり、

第一次大戦始 1914 = **45歳** : 辞任。以降、貴族院議員。

21ヶ条要求・1915 = 46歳 : 朝鮮銀行總裁となり、

民本主義・・・・1916 = 47歳 : 辞任とともに、再度大蔵次官となり、さらに寺内内閣の大蔵大臣に就任したが、

本格政党内閣 1918 = 49歳 : 西原亀三を介した清国の段祺瑞政権への借款が、政権失墜により回収困難となり<西原借款事件>、

辞任。

原敬首相暗殺 1921 = 52歳 :

関東大震災・1923 = **54歳** :

護憲三派圧勝 1924 = 55歳 : *清浦内閣の大蔵大臣となって、関東大震災の善後対策にあたるが、財源としての外債募集が日露戦時の外債の借換えと重なって、発行条件が不利となり、国辱公債との非難を受ける。

共産党事件・1928 = 59歳 : 田中義一内閣の文部大臣となり、

世界恐慌・・・・1929 = 60歳 : 辞任。

満州事変・・・・1931 = 62歳 :

五一五事件・1932 = **63歳** :

日中戦争始・1937 = 68歳 :

日米開戦・・・・1941 = **72歳** :

敗戦・・・・1945 = 76歳 : *鈴木貫太郎内閣の組閣で協力を求められたが、老齢の故と女婿の広瀬豊作を大蔵大臣に推し、

新憲法公布・1946 = 77歳 : 最後まで貴族院議員で、公職追放となって、

極東裁判決・1948 = 79歳 : 没した。